

葛飾区清掃事務所新宿分室等解体工事

工事説明会

2024年11月29日（金）19時00分より

発注者：葛飾区

受注者：株式会社 丸利根アペックス

説明担当者：株式会社 丸利根アペックス

現場代理人 久保田

お願い

○本日の説明会の内容を正確に残すために、録音させていただきます。

○質問等につきましては、全説明終了後にお伺いいたします。

工 事 概 要

工 事 名 称 葛飾区清掃事務所新宿分室等解体工事

工 事 場 所 東京都葛飾区新宿三丁目17番5号

発 注 者 葛飾区

受 注 者 株式会社 丸利根アペックス
現場代理人:久保田

契 約 工 期 令和6年10月15日～令和7年5月30日
(2024年) (2025年)

問い合わせ先

○葛飾区施設部営繕課建築第一係

担当者:正木・原田

連絡先: 03-3695-1111

内線: 3583

○株式会社 丸利根アペックス

現場代理人:久保田 保

連絡先:0422-32-9087

携帯番号:080-6714-5670

※各関係連絡先や工事の進捗状況を工事用ゲート脇に掲示致します

解体概要

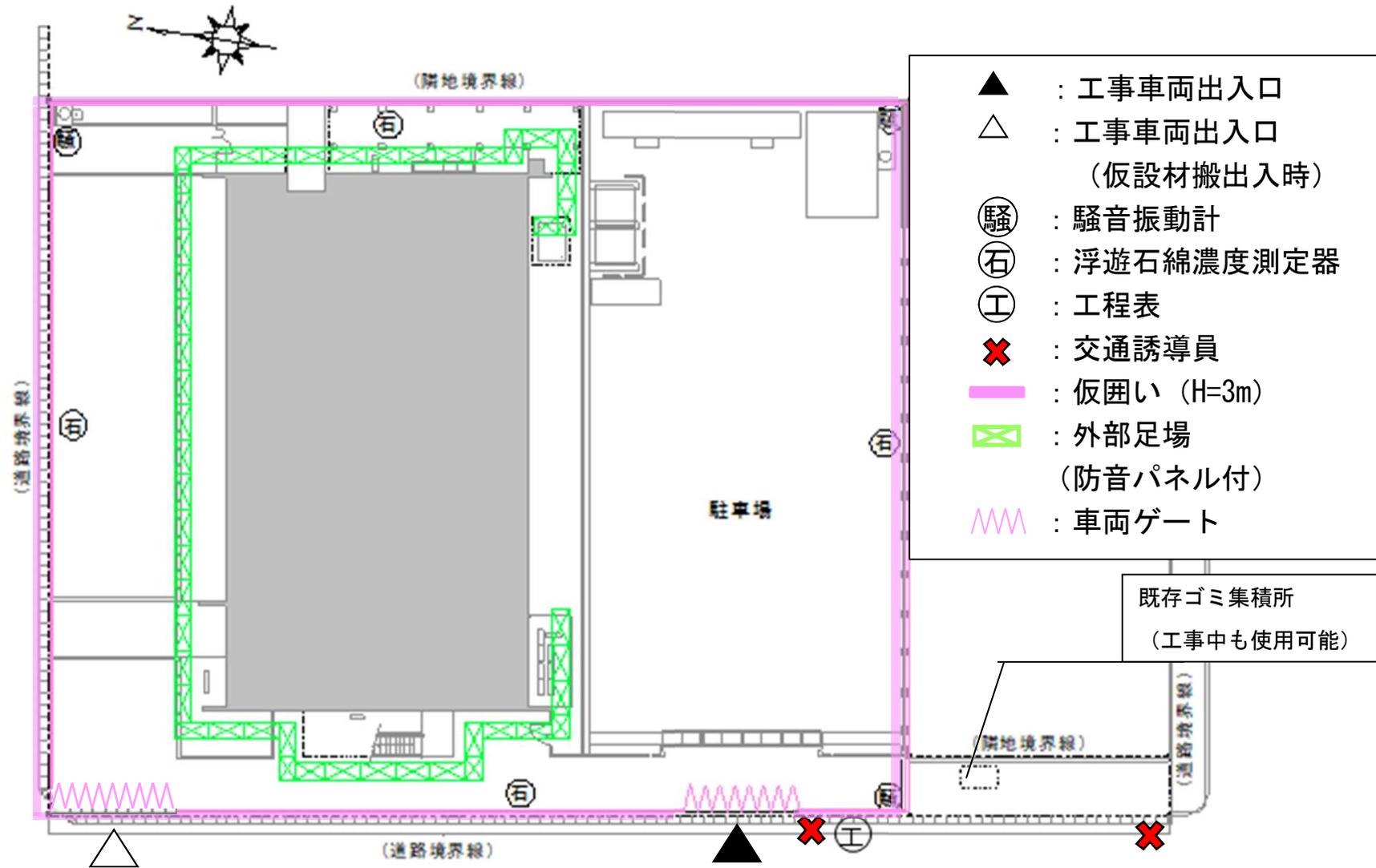
○葛飾区清掃事務所新宿分室 事務所棟

- 構造：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
- 敷地面積：1,668.48㎡ ， 延べ面積：1,468.24㎡
- 建物基礎までの撤去
- 解体工法：重機による圧砕工法

○その他解体撤去物

- 土間コンクリート、舗装、屋外排水・電気機械設備
- 外構付属物一式 樹木等

仮設計画図



工事工程表

工 種	12 月			1 月			2 月			3 月			4 月			5 月		
準備工（11月中に完了）																		
外構撤去工	■	■																
仮設工	■	■		■	■	■												
石綿撤去工	■	■	■	■	■	■												
内装撤去工	■	■	■	■	■	■												
躯体撤去工							■	■	■	■	■	■						
基礎撤去工													■	■	■	■	■	■
運搬処分工																		■
																		■
																		■
備 考																		

- ※ 12月2日より現場作業を開始いたします。
（振動が発生する作業については、家屋調査実施後に施工させていただきます。）
- ※ 工事実施段階で作業日程に変更が生じる場合があります。
- ※ 週間工程をゲート脇に掲示いたします。

作業時間帯

- (1) 午前8時～8時30分 : 準備
 午前8時30分～午後5時 : 解体工事作業
 午後5時～6時 : 後片づけ

- (2) 日曜日・祝日は、休工とします。

- (3) 異常気象・地震など緊急時については、上記以外に対応をする場合があります。

- (4) 大型重機の搬出入は、行政指導のもと、夜間又は早朝に作業を行います。
 作業日については、ゲート脇の工程表にてお知らせいたします。

工事車両通行計画



工事車両等搬出入計画

■ 主な工事車両予定

- 通勤車輛

小型貨物 数台/日

普通乗用車 数台/日

- 廃材搬出

4t ヲリ車(中型車両) 1~2台/日 程度

10t ダンプ (大型車両) 4~6台/日 程度

■ その他の機材搬出入車輛 (大型車両)

重機・鉄板用トレーラー

鉄板用ユニック

仮設材用ユニック

■ 解体重機 (大型重機)

油圧破碎機

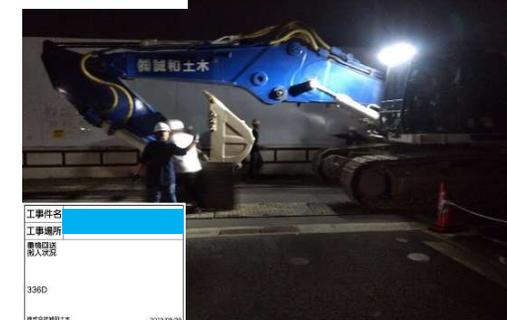
参考写真



参考写真



参考写真



現場周辺の交通安全対策

○工事現場出入口にゲートを設置します。

○ゲートに交通整理員が常駐し交通誘導を致します。

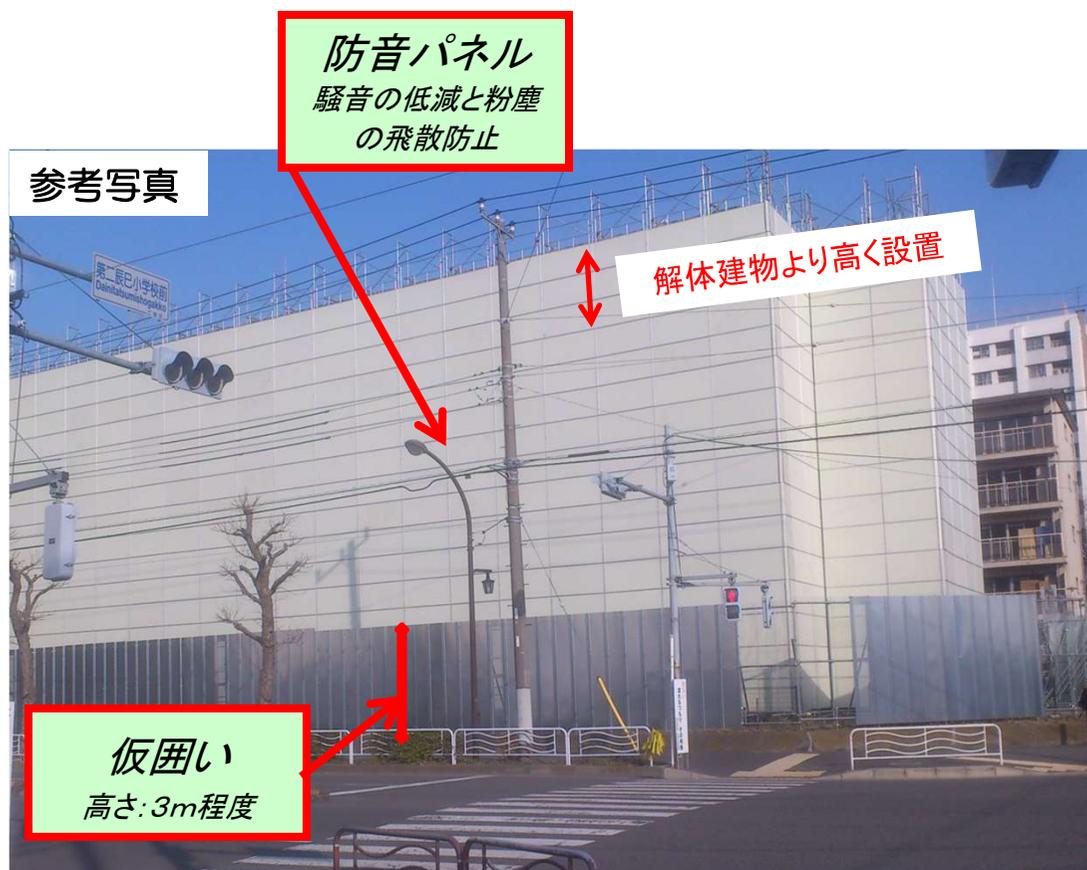
住民の皆様・歩行者の方が安心して
通行できるよう配慮し作業を行います。

先行外構撤去（樹木伐採等）



- 仮囲い設置前に樹木伐採や小型重機によりフェンス等の支障物撤去を行います。
- この作業時にはカラーコーン等で区画し、監視員・交通整理員を配置のうえ、作業を行います。

仮囲い / 枠組足場+防音パネル及び騒音振動計



仮囲い/枠組足場+防音パネル

参考写真



騒音振動計



法令で定められた規定値を超えないように注意して作業いたします

外構撤去

参考写真



工事名
場 所
外構解体撤去状況
樹木撤去中
日付
(株)誠和土木 R.11.21

樹木伐採

参考写真



工事名
工 種 撤去工
東側
外構撤去
令和 年 月 日

引込柱撤去

参考写真



工事名 撤去
場 所 葛飾区鎌倉三丁目22番1号
抜根状況
東面
日付
株式会社 誠和土木 2/13

樹木抜根

参考写真



工事名
工 種 撤去工
北側
外構撤去
(20-70)
令和 年 月 日

擁壁撤去

内部造作材撤去

参考写真



参考写真



- 床・壁・天井などの仕上材の撤去を行います。
- 基本的に全て手作業となります。

解体に使用する機械



圧砕状況



圧砕機

参考写真



工事名
工種 撤去工
躯体撤去
作業状況
株式会社 丸根アベックス 令和元年 春日井市

使用重機
(低騒音型重機)



解体工法（圧砕工法）

参考写真



○油圧破碎機を使用して振動・騒音の低減を図ります

粉塵対策

参考写真



○散水により粉塵の飛散抑制を行います

発生材（産業廃棄物）搬出

参考写真



参考写真



○4トコンテナ車にて発生材（木くず）の搬出

参考写真



参考写真



○10トダンプカーにて発生材（コンガラ）の搬出

解体撤去後の整地



○他現場の参考例(埋戻し・整地状況)

アスベスト含有建材について(1)

石綿含有建材（特定建築材料）

◆質量で0.1%を超えて石綿を含有するもの

●吹付け石綿
(レベル1)

●断熱材等
(レベル2)

●成形板等
(レベル3)

- ・ 大気汚染防止法
- ・ 石綿障害予防規則
- ・ 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（環境確保条例）

**全ての石綿含有建材が法令の
規制対象**

本工事では、レベル2・3が撤去対象です。

アスベスト含有建材について(2)

石綿含有建材と分類

● 吹付け石綿 (レベル1)

吹付け石綿、石綿含有吹付ロックウール、
石綿含有吹付バーミキュライト (ひる石吹付け)、
石綿含有パーライト吹付など

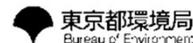
● 断熱材等 (レベル2)

石綿含有保温材、石綿含有耐火被覆材、石綿含有断熱材

● 成形板等 (レベル3)

石綿含有ロックウール吸音天井板、窯業系サイディング、
パルプセメント板、住宅屋根用化粧スレート、
ビニル床タイル (Pタイル)、石綿セメント円筒、
フレキシブルボード、けい酸カルシウム板第1種、など

石綿含有仕上塗材 (施工方法を問わず)、下地調整材も同様

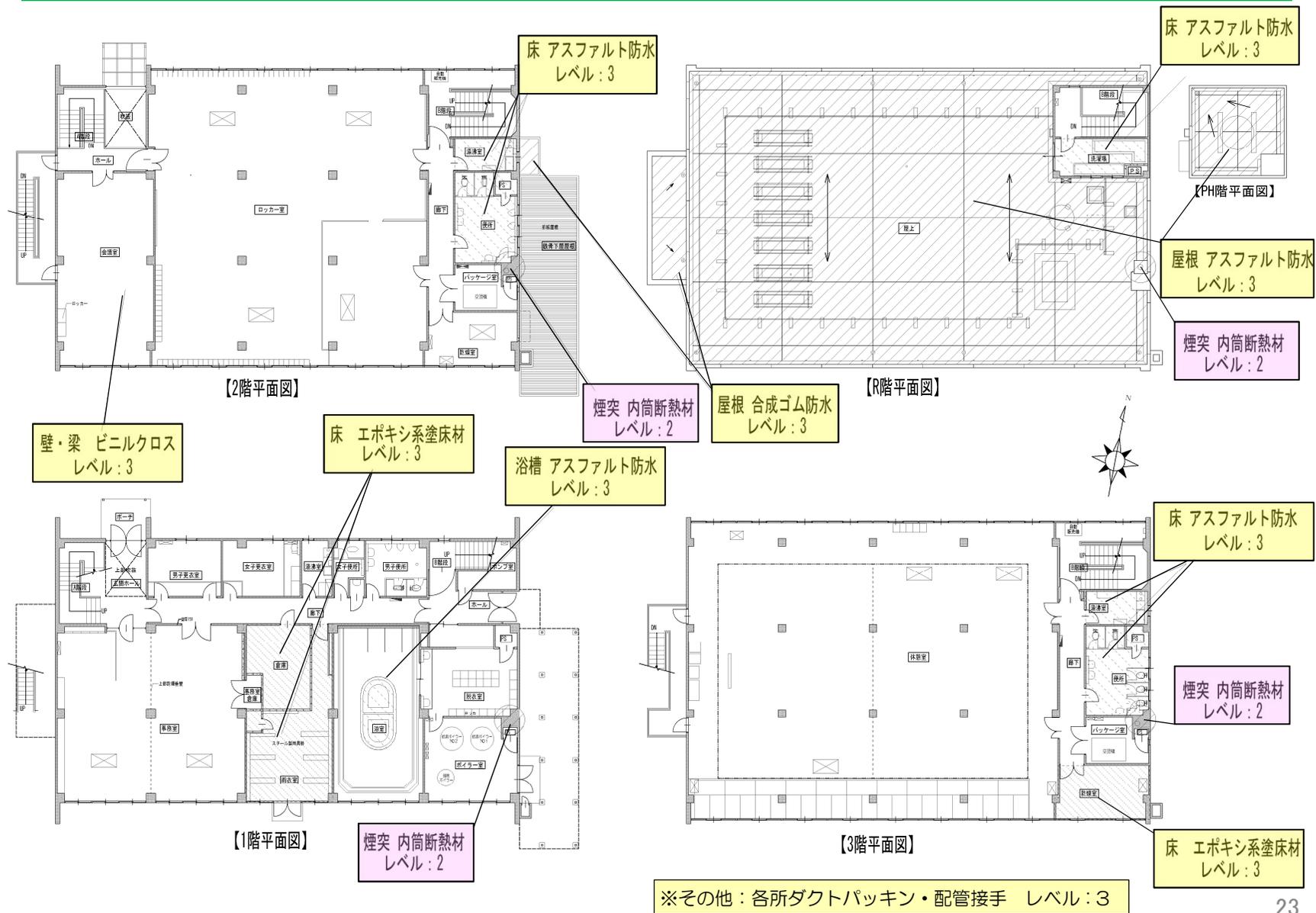


本工事で撤去する建材

石綿含有断熱材

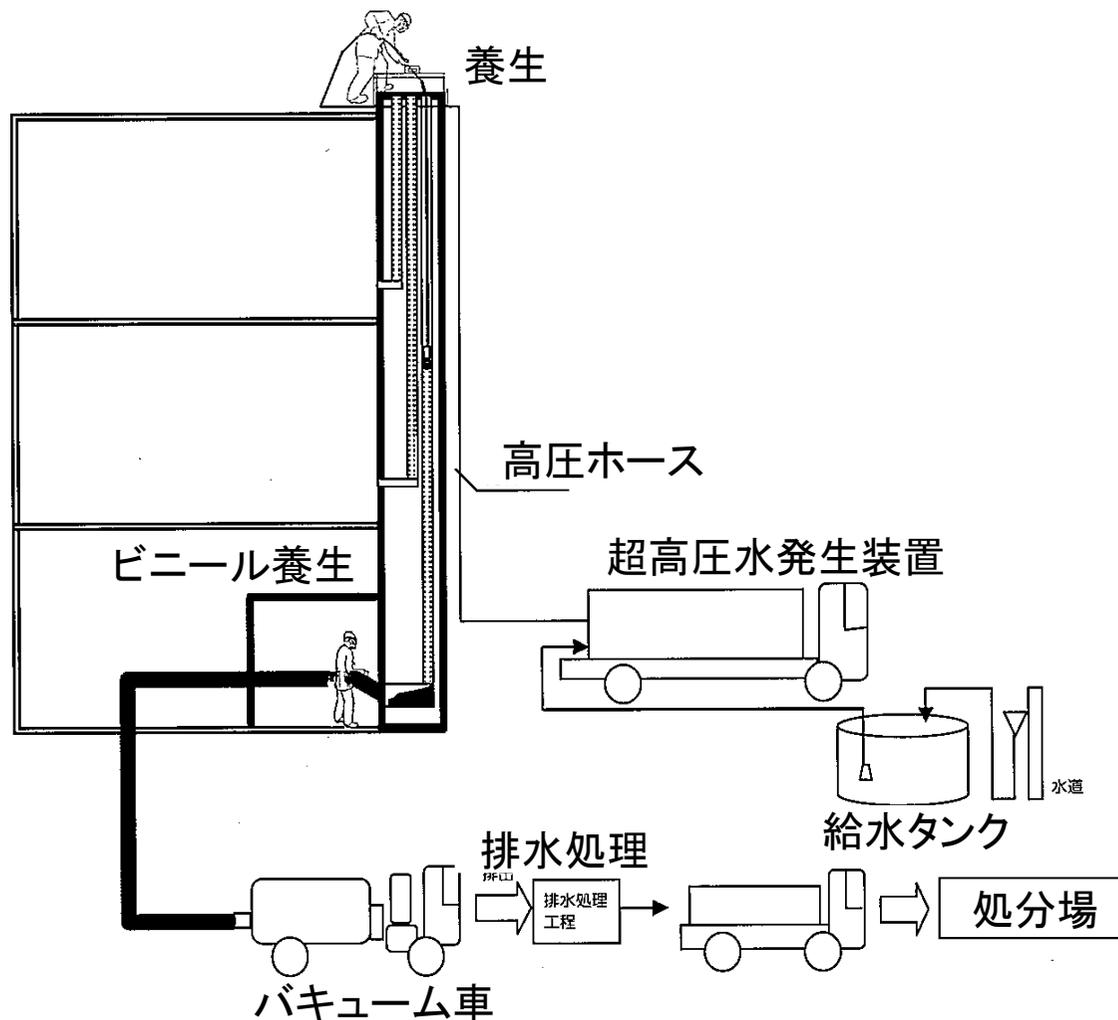
- 屋根下地 (アスファルトルーフィング)
- アスファルト防水
- エポキシ系塗床材

アスベスト含有建材の撤去

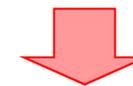


レベル2（煙突内断熱材）の撤去方法

ウォータージェット工法



アスベスト円筒管除去前



アスベスト円筒管除去後

レベル3（アスファルトルーフィング）撤去方法

参考写真



① 飛散防止用の養生をします。

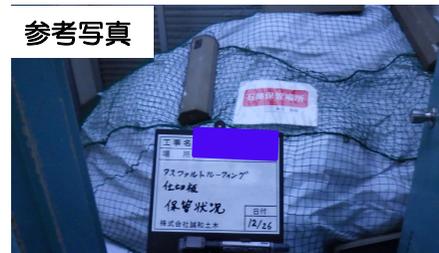
参考写真



② 飛散防止剤を散布ののちアスファルトルーフィングを撤去します。

※ 全行程で手作業が中心になります。

参考写真



参考写真



③ 二重梱包して保管します。

アスベスト濃度測定について

アスベスト濃度測定器



使用機器参考写真

※ 敷地境界で作業前・作業中・作業後
施工区画内で作業前・作業後で測定し、
周囲に飛散していないか確認する。

- アスベストの除去作業時には法令・条例に則り、定期的にあすべすと濃度を測定します。
- 測定は、厚生労働省等登録の作業環境測定機関などの技術を有する機関が行います。

アスベスト撤去にあたって

- 除去にあたって関係法令を厳守し、近隣の皆様及び作業員に健康被害を与えることの無いよう適正な施工をします。
- 撤去したアスベスト含有建材の運搬及び処分は関係法令を厳守し適切に運搬処分します。
- 事前調査では判明しなかったアスベスト、含有が疑わしい建材が発見された場合は分析調査を行い、含有の有無を確認したうえで工事を進めます。

家屋調査

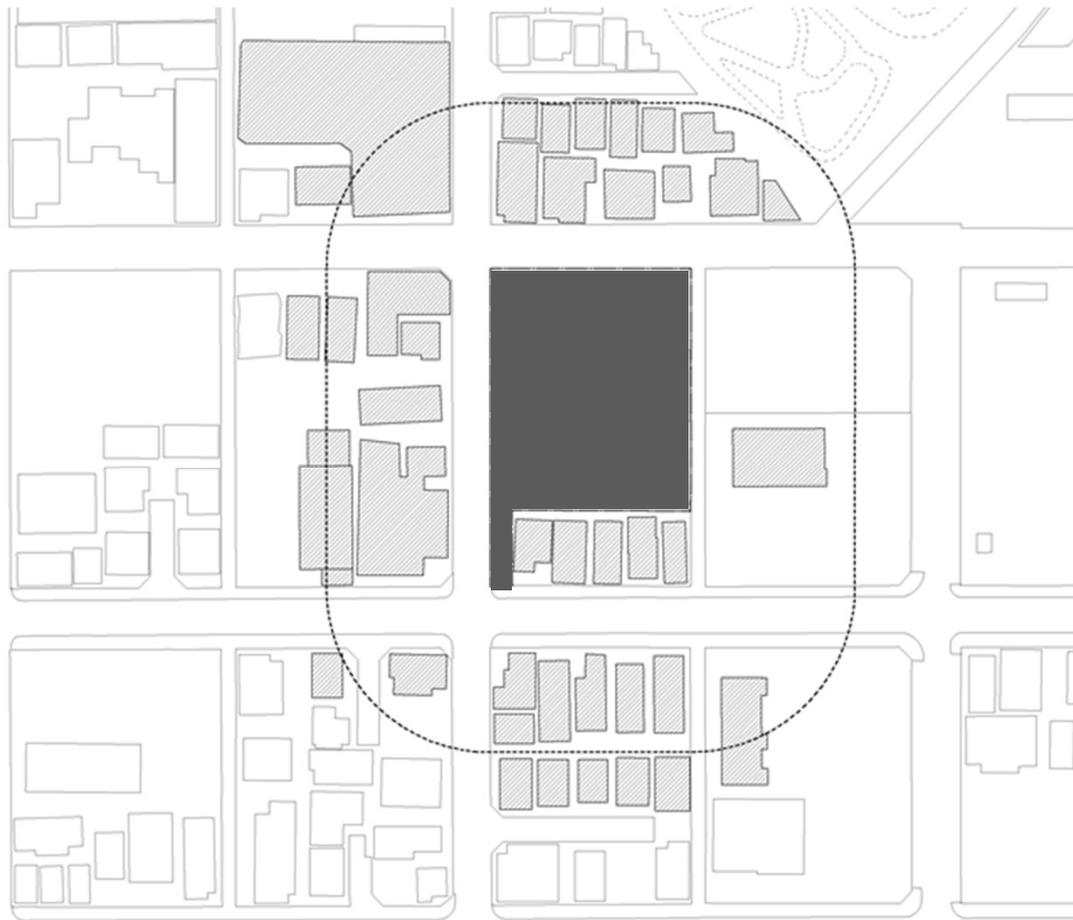
調査概要

- 調査範囲は工事場所の工事区画より概ね30m程度を想定しております。
 - ※対象範囲外の家屋についても、ご希望の場合は家屋調査を実施させていただきます。
 - ご希望の方は、令和6年12月13日(金)までに下記調査会社までご連絡をお願いします。
- 調査は建物の内部と外部の亀裂や傾きなどを記録します。
- 着工前に事前調査を実施いたします。（12月上旬～1月下旬頃予定）
- 工事完了後に再度、調査（事後調査）を行います。（3月下旬～5月下旬頃予定）
- 調査は調査専門の調査員が実施します。
- 家屋調査実施前に案内を配布いたします。
- 家屋調査の結果は「葛飾区立清掃事務所新宿分室等解体工事」による家屋への影響を客観的に判断するためのみの資料とします。
- 個人情報及び調査結果は本件のみに使用し、無断で第三者に対して開示いたしません。

調査会社：株式会社 大和コンサルタント
担当者：櫻井（サクライ）
電話：03-5927-5101

家屋調査 対象範囲

この調査は、今回工事によってご近隣様に影響が出ていないかを確認するためのものです。



○調査範囲は、グレー色の家屋を対象にしています。

○調査内容は建物の内外の亀裂や傾きなどを計測、撮影します。

○調査は工事着工前と完了後に行います。

※ 調査は補償コンサルタントの専門員が実施します。

※ 後日対象家屋の皆様には調査会社が訪問し日程等打合せをさせていただきますのでご協力をお願い致します。

■ : 調査対象家屋

..... : 工事範囲から概ね30mの範囲

■ : 工事範囲

- (1) 工事敷地内や近接する道路など、地域の環境美化に心がけ、近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないように作業致します。
- (2) 工事敷地周囲の仮囲いにお知らせ看板を設置し、工事予定や近隣の皆様への連絡事項などを掲載します。
- (3) 工事敷地内での労働災害はもとより、第三者災害の発生を防止する為に適切な管理を徹底してまいります。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。